

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

Tel 0139-52-0524 Fax 0139-52-5489

## 『平成25年問題から平成29年を見る』

校長 木村 英明

「寒い日に プチプチはじける ごっこ汁」この俳句は前号でも紹介した「江差町小中学生俳句展25周年 入選作品集」に掲載された作品です。年の瀬を迎え、「ごっこ」も店頭に並ぶ季節となりました。

さて、ある本を開いていて、今回のタイトル「平成25年問題」の文字を見つけました。私は初めて見た言葉ですが、保護者の皆様は何のことかわかりますか？これはスマートフォンの高校生以下の子どもへの普及が平成25年に一気に進んで、子どもの生活が大きく変化したことを表現した言葉だそうです。この中にはタブレット端末や音楽プレイヤー等も入ってくるかと思えます。



平成29年を目前にした今、本校の子どもたちもこの流れと無縁でいられることは難しいというのが実態かと思えます。ましてこれにゲーム機も加わりますからデジタル時代の子ども生活は、保護者の皆様の子ども時代と比較してもかなり変化してきていると思います。

前述した本の中では「境界の消失と感覚の変化」ということが問題視されています。最初に書かれているのが「時間の境界の消失」です。テレビを見ながら、食事をしながらネット等生活時間の乱れにつながっています。

更には歩きながらのアクセスなど「場所の境界の消失」「費用の限界の消失」などが危惧されています。

ただ、私はここでデジタル通信機器を悪者扱いにする意図はありません。大事なことは「機器に使われる人間を育てるのか、それとも機器を使いこなす人間を育てるのか」という視点です。実際に大人になれば、かなりの比率で仕事や私生活の中でこういった通信機器を使うことになるでしょう。そのためにも今から自分を見失わない骨太さやしなやかさを培いたいものです。

そういう意味では冒頭の俳句は、まさに現代の子どもに身に付けてほしい感性だと私は思います。こういった直接の体験や感覚こそが柔らかな感性をもつ子ども時代に必要だと思いますし、「必要なときに必要なものを与える」ことが大人の役目でもあると思います。

また、明日から冬季休業に入ります。日本の年末年始の文化は外国と比較してもとても豊かだと思います。この文化に触れることは、心を耕すいい機会だと考えます。私事で恐縮ですが、私に子どもができた時に亡父が若水のくみかたを黙って紙に書いて伝えてくれました。それは今も私の大事な財産です。そんな財産を子どもたちにも蓄えてほしいと思います。

最後になりますが、これまでの皆様からの本校の教育活動に対するご理解・ご協力に感謝申し上げ、そして来る平成29年が皆様にとって心穏やかな一年となることをご祈念申し上げます。

# 参観日～多数の参観ありがとうございました

12月15(木)・16日(金)、参観日を開催しました。年末を控え、何かと都合のある中、いつも熱心にご参観いただき、ありがとうございます。授業の一コマを紹介します。

## 1年道徳「あたたかい心」



譲り合うことや相手を思う気持ちの大切さを幅の狭い橋を渡る場面から学びました。

## 2年音楽「にこにこ歌謡祭2016」



音楽室に入場するところから始まり、合唱や合奏の発表も笑顔あふれる時間でした。

## 3年道徳「少しだけなら」



約束を守ることの大切さをネットトラブルに巻き込まれそうになるお話から学びました。

## 4年保健「思春期にあらわれる変化」



グループで相談し合うことを通して、体の変化とともに、心の成長についても学びました。

## 5年理科「もののとけかた」



塩と水を使った実験と観察を通して、「溶けるってどういうことなのか」を学びました。

## 6年体育「ハンドボール」



キャッチボールやパス回しを終え、試合では巧みにボールを扱い得点していました。

子どもたちの学校での様子は、いかがだったでしょうか。自分の思いや考えを伝え合った道徳、心と体の成長を考えた保健、実験を通して得られた結果に納得した理科、合唱や合奏を笑顔いっぱいに表現した音楽、躍動感あふれる体育、一人一人が学習活動に積極的に関わっていく様子を見ていただけたと思います。

明日から冬休みに入り、学校生活から家庭生活にリズムが変わっていきます。学校から出る課題もありますが、体調管理や交通安全等ご家庭でのご指導をお願いいたします。

## 12/1 照井町長と一緒に給食 その後はみんなで宝探し!



照井町長が来校され、五年生と一緒に給食を試食しました。江差追分全国大会の事などを話しながら過ごしました。給食後は、係活動の時間で、今回は、宝物探しを一緒に行いました。暗号を考えたり、宝を探したりと楽しく過ごしました。



# アイデアを出し合い楽しんだ南小フェスティバル

12月2日（金）、子どもたちにとって、とても楽しんでいた南小フェスティバルが行われました。3年生以上が、学級ごとにどのようなことをやってみたいかを考え、話し合い、準備を進めていきました。今回は、6つのコーナーができました。当日は、照井町長の来校がありました。開会式に出席していただいた後、各コーナーを体験しながら子どもたちと一緒に時間を過ごされました。

あそべる折り紙コーナー



まつぼっくりツリー



オリジナルストラックアウト



漢字クイズコーナー



どんなスライムになるかな



勝ち取れハッスルハッスルレース



## 冬休み中は「生活リズムの向上」に努めましょう！

明日から冬休み。ついつい生活リズムが乱れてしまいがちな長期休業です。有意義な冬休みにするために、皆様のご家庭におかれましては、子どもとの触れ合いを大切にしながら「運動&早寝早起き朝ごはん」を日常的に進めていくことをお勧めします。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



- (1) 毎朝、起きたらまずカーテンや窓をあけましょう  
これを同じ時間に繰り返すと、脳が認識し、自然な目覚めとともに、**活発な「からだ」「あたま」「こころ」の働き**が促されます。
- (2) 朝のお手伝いで五感を刺激させましょう  
朝刊をとってくる、配膳をするなど、簡単に継続できるお手伝いは、覚醒を促します。また、お手伝いをする子どもほど**道徳観・正義感**が身に付きます。
- (3) 親子で生活の基本的なルールをつくりましょう  
テレビやゲーム、携帯電話、インターネットなどの利用は、就寝時間や生活にも大きく影響します。✕**メディアに触れる時間は1日合計2時間以内**が目安です。
- (4) 元気に体を動かしましょう  
「遅くまで眠れない」「よく眠れない」原因の一つに運動不足が挙げられます。必要な睡眠時間を確保できるよう、**1日60分以上**を目安に体を動かしましょう。
- (5) 時間を決めて、早寝早起きに挑戦しよう  
寝不足や不規則な睡眠リズムは、**成長に欠かせないホルモンの分泌**に影響を与え、心身の健康を損なう恐れがあります。
- (6) 朝ごはんをしっかりとりましょう  
「**朝食は1日を元気に過ごす大事なエネルギー**」になります。また、よく噛んで食べることは、脳を目覚めさせ、早寝早起きのリズムもつけてくれます。

### 今年度の「おやじの会」は、中止になりました。

延期していたおやじの会ですが、実施時期や活動内容、参加者の想定数等検討した結果、今後の日程の中では難しいとの判断に立ち、中止することになりました。ワックス等準備していたものにつきましては、次年度活用するため学校で保管いたします。何卒ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

# 檜山管内児童生徒美術展～学校賞もいただきました

◇乙部町長賞

◇江差町教育委員会教育長賞

◇檜山振興局局長賞

◇奨励賞



乙部町長賞 1年 Aくん  
「かもめじまの かに」

12月11日（日）、乙部町民会館において授賞式が行われました。表彰を受けるまでは、緊張した面持ちでしたが、賞状をもらうときはとても自信に満ち溢れた表情でした。一人一人の努力の結果が、学校賞受賞という栄誉にもつながりました。子どもたちの活躍している姿を通して、学校の取組をこれからも皆様にお届けいたします。



## 紙芝居の読書会

表彰者全員で記念撮影

12月5日（月）～9日（金）まで、図書委員会の活動として、図書だよりを発行して全校に呼びかけながら紙芝居の読み聞かせに取り組みました。友達同士で図書室へ誘い合い、紙芝居に聞き入っていました。

【江差町青少年健全育成会議・江差町内小中5校・江差町教育委員会】

みんなで育てる「えさしっ子」運動

- ②が おであいさつ いい気分
- ③わ やか習慣 早寝早起き朝ご飯
- ④っ かりかり守る
- ゲームとスマホの時間とルール



### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00～16:00

（土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

### 「いじめ」について考え、気付き、防止する！

本校83名の児童は、お互いをよく知っていてアットホームな雰囲気があります。しかし、その一方で日常の何気ない言動や悪ふざけの中には、辛く感じられることもあり、人によっては悩みとなってしまこともあります。

学校では、子どもたちの様子について常に話題にし、いじめの未然防止を大切にされた指導に取り組んでいます。